

AREC・Fii プラザ

## 第 201 回リレー講演会（環境・エネルギー分野）

- 日 時：平成 30 年 5 月 17 日（木） 14:00～17:00  
終了後 名刺交換交流会を開催

- 会 場：信州大学繊維学部内 AREC（上田市産学官連携施設 4 階）

講演会 一部：講演 14:00～16:05

休憩・準備 16:05～16:15

二部：パネルディスカッション 16:15～17:00

### ● 一部 講演

■ 14:00～14:45

講演 1 演題：「持続可能なまちづくりへの県・東信州の環境施策の特徴」

・ 講師：信州大学 学術研究院 繊維学系 応用生物科学 教授、長野県環境審議会 会長

平林 公男 氏

- ・ 概要：第 4 次長野県環境基本計画が策定され、2018 年から 5 年間の長野県の環境施策の概要が固まった。演者は第 3 次長野県環境基本計画策定にも携わっており、今年度からはじめる基本計画の特徴について概要をお話する。また、上田市をはじめとする各市町村においても、地域の環境特性に合わせた環境基本計画が策定されている。東信州においてエネルギー施策などで全国的に見ても進んでいる佐久市の環境基本計画(2018 年から 2027 年までの 10 年間)についても併せて解説する。

■ 14:45～15:30

講演 2 演題：「環境問題に役立つナノ材料」

・ 講師：信州大学 繊維学部化学・材料学科 教授、東北大学 材料科学高等研究所 連携教授

浅尾 直樹 氏

- ・ 概要：東日本大震災に伴う福島原発の事故により、放射性物質を含む大量の汚染水が発生しました。現在様々な吸着材を用いた放射性物質の除去が進められていますが、使用済み吸着材は二次汚染物質として新たな放射性廃棄物となるため、吸着材の吸着効率を向上させ、二次廃棄物の発生を抑えることが強く求められています。演者は独自に開発した驚くほど簡単な金属酸化物のナノ材料化技術を利用して、吸着効率に優れたナノ吸着材の開発に成功しました。本講演ではこの除染以外にもナノ材料の触媒機能や酸素吸蔵機能など様々な特性について紹介します。

■ 15:30～16:05

講演 3 演題：「社員を幸せにする本来業務の改善」

・ 講師：株式会社 みやま（茅野市）代表取締役社長 百瀬 真希 氏

環境省の平成 28 年度環境コミュニケーション大賞優良賞 受賞企業

・ 始めに一般社団法人 長野県産業環境保全協会 検査部検査課長 平林 昭敏 氏から事業紹介

- ・ 概要：CO<sub>2</sub> を削減することは本来業務の中のムリ・ムラ・ムダを改善していくことが一番の近道です。全員参加で環境活動を推進してきた取り組みが企業体質の強化にもつながりました。CO<sub>2</sub> 削減を通して働く一人一人が明るい未来を思い描けるような活動としてエコアクション 21 に取り組んできた経緯を紹介させていただきます。

■ 16:05~16:15 <休憩>

● 二部 パネルディスカッション

■ 16:15~17:00

講師 3 名 + 企業 4 名のパネラー 司会進行：AREC 滝沢コーディネータ

・ 企業事例紹介

① アカネ工業株式会社 管理部兼社長室 室長 権田 一久 氏

【金属加工工場における圧縮空気等の省エネ改善事例】

② 宮原酸素株式会社 取締役/業務部長 宮原 英嘉 氏

【エア・ガスリーク診断サービスの事業事例】

③ 松山株式会社 総務部 総務課 課長補佐 森 史彦 氏

【エコアクション21取組事例】

④ 株式会社須藤物産 最高技術責任者 田中 明 氏

【省エネシステムや今後の農業用温室のゼロエネルギー化の取組紹介他】

・ 株式会社 クラフトワーク様同席

・ 環境・エネルギーに関する意見、討論

・ 参加企業（会場）からの質疑応答

■ 17:10~18:30 名刺交換・交流会

● お申込先 AREC・Fiiプラザ事務局 宛 TEL 0268-21-4377 (担当：産学連携コーディネータ 小林)  
メール (mousikomi@arecplaza.jp) またはファックス (0268-21-4382) でお申し込みください。

参加希望箇所に○印をお願いします

第201回リレー講演会		平成30年 5月17日(木)	
企業・機関名			
参加者名		講演会	名刺交換交流会
所属・役職			
電話番号		E-mail	
参加者名		講演会	名刺交換交流会
所属・役職			
電話番号		E-mail	

※ご記入いただいた個人情報(御社名、所属・役職、氏名)は受付名簿としてのみ使用し、他の用途には一切利用いたしません